



足利清風高PTA新聞

発行者

〒326-0846 足利市山下町2110
栃木県立足利清風高等学校

PTA責任者
PTA会長 松場 政芳

印刷所
有限会社 ふたば印刷



体育祭



マラソン大会

本年度のPTA関係行事を振り返りま
すと、総会、マラソン大会、教育講演会
等々で、松場会長様を始め、本部役員
の方々、多くの会員の皆様、大変お世話
になりました。本校の教育活動に対する
深いご理解と厚いご支援に、心より感謝
申し上げます。

さて、平成19年に総合選択制高校とし
て開校した本校は、来年度に10年目、再
来年度には10周年を迎えます。節目の10
年を控えた今年度の取組を二つ紹介しま
す。まずは課外授業についてです。7限目
課外授業は今年度で3年目を迎えました。
家庭学習が十分でない生徒に学習時間を
確保し、基礎学力の確実な習得と習熟を
図ることを目標に行っていました。ま
た、必要に応じて、検定試験や各種コ
ンクールの直前には放課後等を使った学



「開校10年目」に向けて

校長 平栗 勝

習も行われています。生徒の真摯な努力
と教職員の献身的な指導により、今年度
も、各種検定試験の合格者数は勿論のこと
、進学、就職に於いて大きな成果を収
めつつあります。次年度から、本校の大
きな強みであるこの取組をさらに充実さ
せるために、7限目を正式な授業といた
します。

次に、2学期以降、授業と生徒の学習
の質の向上を図るため、各教科の授業で
アクティブラーニング(ALT)の充実を図
りました。(ALTとは、「何を」を知ってい
るのか)にとどまらず、「何が」できるよ
うになるのか」を重視した学習です。まず
生徒一人ひとりの頭の中をアクティブに
して質の高い知識の習得を図り、主体的
・協働的に学ぶことで、あわせて、これ
からの知識基盤社会をたくましく生き抜
いていくためのジェネリックスキル(汎
用的技能)の習得を図ろうとするものです。

具体的には、①個人ではなく、2
人ないそれ以上の単位で学習する。
②3人から6人程度の互いに協働する
グループで学習する。③ビデオ映
像を観た後で感想を発表する。④ク
ラスの中で討論をする。⑤生徒が実
際に達成した内容(学習成果)を短
いレポート(1分間ペーパー)等
にする。⑥学んだことを生徒同士
で共有する。などの学習活動が例示
されます。そして、これらの学習活
動をとおして、ジェネリックスキル
として「社会人基礎力」、つまり、
①前に踏み出す力(主体性・働きか
け力・実行力)、②考え抜く力(課
題発見力・計画力・創造力)、③チ
ームで働く力(発信力・傾聴力・柔軟
性・状況把握力・規律性・ストレス
コントロール力)(経済産業省HP
より)などを育みます。

本校の第2ステージとなる次年度
以降も、「生徒のため」を教育活動
の第一に据えて、開校10年にふさわ
しい実力を備え、地域に信頼される
学校づくりをめざしてまいりますので、
会員皆様の一層のご理解とご支援を
お願い申し上げます。



「生徒の育成に役立つために」

PTA会長 松場 政芳

会員の皆様には、日頃から多大なるご
支援を賜りまして、心からお礼申し上げ
ます。

さて、私も足利商業高校のOBで、卒
業して30年余が過ぎました。学校名は変
わっても懐かしい校舎で娘がお世話に
なっていることから、私なりに母校に恩
返しさせていただくつもりで活動して
います。

少子高齢化の波の中、雇用形態の多様
化などにより生徒たちを取り巻く社会環
境が大きく変化し、価値観も多様化して
います。自分の過ごした高校時代には無
かったスマートフォンやインターネット
の普及により、生徒たちの友達との付き
合い方も変わり、予想もしない悩みやス
トレスを抱え込んでいくこともありま
す。学校での勉強や部活動の様子、家庭で
の家族との接し方などで気になることが
あった際には、学校と家庭との間で連絡
を取り合い、生徒のちよとした変化を

見逃さないよう気を配ることが大切で
す。そのために学校と家庭との垣根を低く
し、お互いに話しやすい環境をつくり常
に情報共有を図りたいと考えています。

本校は「互いに敬愛し、豊かな教養を
身に付け、健康で社会に貢献できる人間
を育成する」という教育目標と、「生徒
を常に教育活動の中心において人間教育
を常とする学校である」という教育理念を
掲げています。先生方も生徒をよく見て
くださり、個々の人間性を伸ばしてくれ
る学校だと感じています。

PTAでは、生徒の健全な育成を図る
ため活動を続けていますが、これまで
行われた活動について紹介したいと思
います。

10月に開催された体育祭では、5チ
ームに分かれて熱く競い合う生徒の応援
のために、180名余りの保護者が駆けつけ
てくださいました。

11月には恒例行事となったマラソン大

会が開催されました。男子は13Km、
女子は9Kmのコースで競うため、
コース上の誘導見守りのほかタオル
や豚汁配布等、多くの人手が必要と
なります。当日は60名を超える保護
者のご協力をいただき、無事に開催
することができました。

今年度は木枯らしも吹かず温暖で
絶好のマラソン日和となり、保護者
や先生方の声援を受けた生徒たちが
力まじし、男女とも新記録が出ていま
す。また11月中旬には市内の企業経営
者を講師にお招きして教育講演会が
開催されました。社会人として必要
なことについて話していただきまし
たが、講師の言葉が聞き漏らすまい
とする生徒たちの真剣な姿が印象的
な講演会となりました。

来年度は開校10年目を迎え、3年
ぶりに文化祭が開催されるため、役
員の中では出展案の検討が始まっ
ています。

これからも役員の方々を合
せて、生徒の育成に役立つような行
事の立案や運営を行い、学校生活
がより良いものとなるように取り組
んでまいりますので、会員の皆様方
のご理解と更なるご協力を賜ります
よう、よろしくお願い申し上げます。